

第52回糸東流空手道太西会選手権大会 競技規定

本大会は(公財)全日本空手道連盟競技規定・審判規定及び大会申し合わせ事項により実施する。

【 競 技 内 容 】

形競技

個人形の部	ベスト4まで平安自由・基本形（連続可） ベスト4以降は自由形（連続可） ※形は1つでも可
団体形の部	自由形（連続可）3名以上 ※欠場等により2名以下の場合は失格となります。欠場の場合は代理出場（補欠）を認めます
古武道の部	自由形（棍、釵、櫓、ヌンチャク、その他）

- ・個人形の部、団体形の部はフラッグによるトーナメント制、古武道の部は点数制とする。
- ・競技中のマスクの着用は任意とする。

組手競技

- ・個人組手は、1分30秒流しタイム（15秒前フルタイム）6ポイント先取で勝ちとする。
- ・同点の場合は、先取によって勝者となる、先取がない場合は判定とする。
- ・メガネ・ハードコンタクトレンズの使用を禁止する。
- ・防具の着用について

種目	スーパートーナメント以外	スーパートーナメント
拳サポーター	必修	必修
ボディプロテクター	必修（※1）	必修
メンホー	使用禁止	必修
シンガード・ インステップガード	任意	任意
マスクの着用	必修	必修（※2）

※1. ボディプロテクターを持っていない場合は、各コートにて用意した貸出用を使用します。

※2. マウスシールドを装着したメンホー使用時はマスクの着用は任意とする。

- ・ルールについて

種目	スーパートーナメント以外	スーパートーナメント
ルール	上段への攻撃は反則とする。 中段攻撃のみとする。	ジュニアカデット